



2026年6月11日

各 位

株式会社ラクーンホールディングス
代表取締役社長 小方 功
(コード番号：3031 東証プライム)
問い合わせ先：
取締役財務担当副社長 今野 智
電 話：03 - 5652 - 1711

取締役会の実効性に関する評価結果の概要について

当社は本日、東京証券取引所の定める「コーポレートガバナンス・コード」に基づき、取締役会のより一層の機能向上を図ることを目的として、取締役会の実効性について分析・評価を実施しましたので、その概要をお知らせいたします。

記

1. 分析・評価の方法

全ての取締役に対し、評価の趣旨等を説明のうえ「取締役会評価に関する質問票」を配布し、得られた回答を基に当社取締役会において、自己評価結果の分析及び今後の課題について議論いたしました。

なお、質問票の主な項目は以下のとおりです。

- (1) 取締役会の構成に関する質問
- (2) 取締役会の運営に関する質問
- (3) 取締役会の議題に関する質問
- (4) 取締役会を支える体制に関する質問

2. 分析・評価結果の概要

上記による評価の結果、質問項目全般にわたり概ね適切であることが確認され、取締役会の実効性は確保できていると評価いたしました。一方、取締役会の実効性を更に高めるため、個々の議題についての審議時間の適正化、企業戦略の大きな方向性を示す議題についての議論の活性化、中期経営計画の実現に向けての議論の活性化について更なる改善に取り組んでいくとの認識が共有されました。

3. 今後の取り組み

当社取締役会は、上記の分析・評価結果の概要に記載の内容について取り組むとともに、取締役会の人数及び構成員の多性の確保、取締役会での審議事項と経営陣に委任すべき事項の適正な判断、代表取締役の後継者計画及び選任・解任についての議論の活性化、報酬制度設計の適正化、コンプライアンス及びリスク管理体制の強化等の中長期的な課題については、引き続き取締役会で検討していくことで取締役会の更なる実効性の確保を図り、コーポレートガバナンス体制の強化及び中長期的な企業価値の向上に努めて参ります。

以上